



## 岩泉町ふるさと少年隊活動！

7月9日(土)

岩泉町では、NPOが主催となって「ふるさと少年隊活動」を行っています。これは、町内の小中学校生徒が自然体験や地域活動へ参加し、自己の可能性を追求する、というものです。

7月9日(土)には、標記活動を早坂トンネルにて行い、生徒が約100名、NPOスタッフが約20名という大人数で3,115m(=トンネル延長)を歩きました。工事施工業者4名、岩泉土木事務所職員も2名ほど参加しました。

ちょっと元気の良い子もいましたが、子供たちは皆楽しんでいったようでした。ちなみに出発前にはクイズ大会を開催し、最後まで残った生徒たちには景品を配りました。



## 視察が相次ぐいわて花巻空港！

7月14日(木)

梅雨まっただ中の季節ですが、いわて花巻空港を視察に訪れる方々が増えています。小さな見学者としては地元保育園の子どもたち。飛行機の大きさに目を丸くします。小学生はエプロンのはじに座り間近で見る飛行機を写生をしたり、中学生になると空港で働く人々に苦労していることなどをインタビューしたりしています。

他空港からの視察もあります。鳥根県の出雲空港管理事務所からは滑走路の補修工事について内容の詳細な調査で来港されました。現在、新規空港の整備が進められている静岡県からは空港及びターミナルの経営や滑走路舗装工事の調査で2班計約20人による視察がありました。視察が契機となって、いわて花巻空港の利用が伸びることを期待しています。



## 津付ダム建設に伴う損失補償協定調印式！

7月11日(月)

7月11日(月)に、住田町長を立会人として津付ダム地権者会と岩手県知事の間で「津付ダム建設に伴う損失補償協定調印式」を執り行い、無事協定書の調印を行うことが出来ました。平成12年度のダム事務所開設以来、ご尽力なされました皆様方に、厚く御礼申し上げます。

今後は、水没地権者の移転先地の確保等生活再建を進めていきます。



## ぎんがのもり夏祭りを開催！

7月18日(月)

花巻広域公園において7月15日(金)に安全点検パトロール、7月18日(月)にぎんがのもり夏まつり2005を開催しました。

安全点検パトロールは、夏休みと夏まつりのイベント前に、施設の点検と清掃を行い、来園者に安全で快適に利用していただくために開催したものです。

県職員やスポーツ振興事業団、その他参加者総勢38名が参加しましたが、今回の結果を今後の維持管理の参考にしていきます。

また、7月18日の夏まつりは、午後から天候が崩れたものの、たくさんのお客様に来園していただきました。特に天候の良かった午前中は、これまでのイベントの中でも一番のにぎわいでした。



**国道 284 号沢工区が全線4車線道路として  
供用！**

7月21日(木)

8年以上も狭隘で危険な状況にあった一般国道284号沢工区の全線(2180m)が4車線化され、快適な道路環境に生まれ変わりました。当該工区の一部(220m)は、用地交渉を継続するも地権者の方から理解が得られなかったため、収用裁決により事業用地を確保し、今年正月明けから鋭意整備を進めて参りました。今まで事業にご理解、ご協力いただきました皆様方にこの場をお借りして御礼申し上げます。

8月初めには、薄衣舞川線中谷起工区(2000m)、盂蘭盆明けには花泉藤沢線老松工区(1005m)が全線供用の予定です。



**協働により砂防公園の草刈を行いました！**

7月24日(日)

7月24日(日)6時30分から滝沢村にある滝の沢砂防公園の草刈を地元住民、約200人が参加し行ないました。

平成13年度に公園が完成して以来、初めての本格的な草刈で、これまで、草が伸び放題であったため、あまり利用されていなかった公園ですが、今回の草刈を契機に住民の利活用に関する関心も高まり多くの人に利用されることと思います。

草刈終了後には、自治会長さんたちとの懇談会を行い、現在の公園の改善点などについて意見をいただきました。



**「結いのみちづくり事業」を開催！**

7月17日(日)

7月17日(日)に軽米町軽米地区で「結いのみちづくり事業」を開催しました。これは、二級河川雪谷川の管理用通路約L=800mを、地元住民と協働して、切削材を利用した舗装工事を実施するもの。

参加者は、地元有志の方々約60名と軽米町職員6名・県職員10名でした。当日は天気に恵まれ、暑い中の作業となりましたが、無事完成しました。

また、7月24日(日)には、第2回の事業を実施しました。



**ぎんがのもりたんけんたいを開催！**

7月23日(土)

7月23日(土)18:00から20:00まで、花巻広域公園にて「ぎんがのもりたんけんたい」を開催しました。26名の参加者とともに、夜の花巻広域公園を歩きながら自然体験ゲームをし、暗くなるのを待ってハス池にてホタルの観察を行いました。

昨年のイベントで、ホタルの生息を確認したため、今年はホタルの生態についての講義も行われました。一匹捕まえて調べたところ、ヘイケボタルでした。かなりの数のホタルを見ることができ、子供たちもかなり喜んでいました。

参加者からは、ぜひ来年も開催して欲しいとの要望がありました。